



広島国際学院高等学校 同窓会報

第20号 2019年2月28日発行
発行者 広島国際学院高等学校同窓会
(旧広島電機大学附属高等学校同窓会)
広島県安芸郡海田町曾田1-5 Tel. 082-823-3401
http://www.hi.hkg.ac.jp/
印刷 株式会社 ニューズアンドコミュニケーションズ

中学校開校 〜更なる飛躍へ〜



同窓会会長
竹内 正彦
(S34年卒)

瀬野川のせせらぎが輝く季節となりました。それは同時に親しき人との別離と、新たな出会いの時と重なります。会員の皆様、お変わりございませんか。皆様には日頃より温かいご指導、ご鞭撻をいただき誠に有り難うございます。

昨年7月には、西日本を中心に、想像を超える豪雨に見舞われました。会員の皆様方のご家庭、周囲の方々には被害はございませんでしたでしょうか。被災された皆様にご心よりお見舞い申し上げます。

さて、同窓会は本年度、発足64年目を迎えることとなり、36,742名の多くを数えるに至りました。例年、総会は6月に開催しておりますが、昨年は、広島国際学院創立90周年、新校舎落成記念行事に合わせて、10月に開催いたしました。当日は、新校舎見学という企画を併せて実施し、多くの会員の方々に喜んでいただきました。また、日

鶴学院長表彰



学院長
鶴 素直

常生活の中においては、地域支部(8)、職域(1)、同期会(1)、クラブOB会支部(7)が、様々な活発な活動をされており、大変頼もしく感じています。我が母校は、昨今の優れた進学状況、並びにクラブ活動の活躍も目を見張るものがあります。また、今年4月には、中学校も開設され、広島県私学界の雄として、益々、教育界、地域から注目されています。

当学院の鶴素直学院長が私立中学校高等学校教育振興功労者表彰を受賞いたしました。この表彰はその功労が顕著な人及び私立学校教育の振興に特に功績のあった人が対象でこの度当学院が選ばれ、日本私立中学高等学校連合会創立70周年記念式典において文部科学大臣表彰を受けました。

上記のような様々な情報は、昨年からの「同窓会ホームページ」を開発し発信しておりますので、是非ご覧下さい。今後も母校を、しっかりと後押しして行くことをお誓い申し上げますとともに、広島国際学院高等学校、そして、同窓会会員の皆様の、益々のご発展を祈念し、ご挨拶とさせていただきます。

平成30年度 同窓会定期総会 懇親会 副会長 山田 雅昭 (S41年卒)



H30.同窓会総会

例年6月に開催されていた同窓会定期総会が、本年度は「広島国際学院創立90周年事業の新校舎落成」に合わせて、平成30年10月13日(土)「校舎見学会」の後、会場を移して、午後6時から広島市東区「広島ガーデンパレス」にて平成30年度の定期総会及び懇親会が開催されました。総会では会長挨拶の後、議長に星椋様(平成24年卒)が選出され、平成29年度活動報告「平成29年度決算報告・監査報告」

「平成29年度売店決算報告・監査報告」があり、審議の結果可決承認されました。続いて「役員改正」「平成30年度活動計画」「平成30年度予算案」が提案され、審議の結果いづれも原案通り可決承認されました。また、総会の中で、新校舎落成へのお祝いとして、同窓会有志85名と同窓会による寄付金二百万円のお披露目がありました。(寄付金は、綴帳購入に使用されました)

総会後の懇親会は、竹内会長の挨拶に始まり、続いてご来賓の理事長の田中満彦様、校長の森崎恒夫様のご祝辞をいただきました。懇親会は、教頭の岡田隆治様のご発声により始まり、歓談途中に今年度改正された同窓会役員紹介が行われました。続いて同窓生が所属するバンド、ブルームーンのみなさんに演奏をしていただき、1年ぶりの再会にみなさん楽しく和やかな時間を過ごされていきました。話の弾む中、中幹事長の閉会挨拶により、また来年の再会を誓い合い閉会となりました。

平成30年度 同窓会役員

- | | |
|-----|---------------|
| 会長 | 竹内 正彦 (S34年卒) |
| 副会長 | 山田 雅昭 (S41年卒) |
| 副会長 | 内田 正雅 (S43年卒) |
| 副会長 | 原 穂 (S44年卒) |
| 副会長 | 岡 治 (S63年卒) |
| 副会長 | 夫 洋六 (S63年卒) |
| 副会長 | 次 朗 (S42年卒) |
| 副会長 | 星 里 (H11年卒) |
| 副会長 | 樹 秋 (H15年卒) |
| 副会長 | 直 正 (H18年卒) |
| 副会長 | 珠 直 (H19年卒) |
| 副会長 | 正 正 (S42年卒) |
| 副会長 | 正 正 (S42年卒) |

新役員紹介



山田 雅昭



桐原 隆



岡 穂夫

同窓会奨学金給付書授与式



同窓会奨学金給付書授与式の様子

10月30日、母校校長室において、2018年度「同窓会奨学金給付書授与式」が執り行われました。本奨学金は、学業優秀かつ各生徒の模範となる学校生活を送っている生徒に対し、奨学金を給付するために設けられた制度です。選考の結果、今年も大きな夢を持ち、勉学に励む3名の生徒が選ばれました。授与式では、同窓会会長竹内正彦氏より激励の言葉が贈られるとともに、「給付書」が手渡されました。

広島国際学院高等学校 同窓会ホームページ開設

母校の現況報告や同窓会活動のご案内、また、同窓生の交流の場として運営開始しました。

- 総会・懇親会出欠受付が簡単にできる!!
手間暇かけずホームページから簡単出欠!気軽に参加しましょう!
- 随時更新で年間の予定も把握できる!!
学校や同窓会の予定・情報を確認する事ができ、トピックスも随時更新中!
- 住所変更も入力だけで簡単にできる!!
今までよりもスムーズに変更でき、管理もより正確になります!

その他にも、会長挨拶、同窓会役員名簿、写真館、同窓会報誌バックナンバー、同窓生掲示板などメニューも豊富です。お気軽にホームページへお越し下さい。
URL: <https://dousokai.site/h-kokusaigakuin/>



同窓会の皆様へ



校長 森崎 恒夫

平成30年2月から生徒達は新校舎での生活をスタートさせました。教室と廊下はガラスが境界となり、生徒の様子が目に見えるようになりまし。また廊下は広く、各階には学習スペースが設けられ、グループワークや自主学习には大変便利になりました。さらに図書室の1階には休日も利用できるように個別の自習スペースが設けられ、学習意欲を盛り上げるのに十分な設備が整いました。平成31年3月には中学校舎とグラウンドの人工芝が完成し、本校全体の整備計画が終了します。この校舎建設に伴い同窓会の皆様方に多大なるご支援とご協力を賜りましたこと厚く御礼申し上げます。またご覧になられていない方には、ぜひ来校していただき、新校舎をご覧いただければ幸いです。さて、本校は新校舎建設と同時に学校改革を進めています。平成31年より中学校を設立、3か年教育では難関私立大学に対応する国際教養コースを設置します。少子化の中にあっても、社会のニーズに応えられる学校であり続けるためには、知恵を絞りながら将来を見据えてできることを積極的に行っていきます。今後とも、同窓生の皆様方のご指導ご鞭撻の程宜しくお願いいたします。

全国大会出場クラブ

陸上競技部

8月三重で行われたインターハイに、男子9名が出場しました。「目標は全国大会に行くことではなく、全国大会の舞台で勝負すること。」をテーマに1年間練習に励み、中国大会の結果5種目インターハイ進出。中でも、400mの天野伊織君(普通科3年10組)と4x400mRは準決勝に進出することができました。決して満足はしていませんが、目標にしていた「全国大会の舞台で勝負」することはできました。

この経験はさつきく次へ繋がります、10月名古屋で行われたU-18日本選手権では、400mHに出場した栗林隼正君(普通科2年8組)が全国9位になりました。この勢いで1人でも多くの部員が来年度のインターハイに進出することができるよう、日々練習に励んでいます。



全国の強豪校と対等に渡り合えました

バドミントン部

8月に行われました県予選で優勝し、9月に行われました平成30年度JOCジュニアオリンピックカップ第37回全日本ジュニアバドミントン選手権大会長野大会に梶田翔太君(総合学科2年4組)が出場しました。本校バドミントン部としては約25年ぶりの全国大会出場となりました。結果は初戦敗退でしたが、全国のレベルを体感することができ、来年のインターハイ出場につながる大会になったと感じています。

一方、11月に行われました県新人大会では男子シングルス優勝、ダブルス準優勝、団体準優勝という結果を残し、12月に行われる中国大会の出場権を獲得しました。来年6月の県総体では今回決勝で敗れた悔しさを晴らし、チームとして県の頂点に立てるよう努力していく所存です。今後とも応援のほどよろしくお願いいたします。



レスリング部

8月4日から三重県津市・メッセウイング・みえで全国高校総合体育大会レスリング競技が行われました。本校からは個人55kg級に義田省悟君(普通科3年7組)と個人60kg級に岡田



健留君(総合学科2年3組)が出場しました。上位進出には届きませんでした。上位進出には届きませんでした。今後に向けて大きな成果があったと感じています。心技体を鍛え全国大会で勝負できるように日々精進していきます。今後とも応援よろしくお願いいたします。

クラブ紹介

水泳部

水泳部は、男子17名・女子14名で活動しています。経験者から初心者まで、部員全員が切磋琢磨しながら日々のトレーニングに励んでいます。今年度は、



ダンス同好会



県高校選手権で、個人種目では男子6種目・女子4種目で、リレー種目では男女とも3種目で8位以内に入賞しました。その結果、男子7名・女子7名が中国高校選手権に出場し、2年生の女子1名が6位に入賞しました。来年度は、中国大会以上の大会に出場できるよう部員全員で取り組んでいきます。今後ともご声援をよろしく願います。

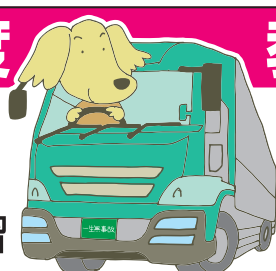
ダンス同好会は3学年合わせて26名で活動しています。ダンス経験の有無にかかわらず、全てのステージに全員で立つことを基本とし、日々練習に励んでいます。また、日々の練習に加え、ステージごとに異なった選曲・振り付け・衣装作りも行っています。

活動3年目となる今年度は、フラワーフェスティバルYOSAKOIステージで「元気いっぱいエネルギー賞」を受賞、全国高等学校ダンスドリル選手権大会中国・四国大会で「HIPHOP女子部門Medium編成・第3位」入賞という成績を取ることができました。

教育訓練給付制度

教習料金の最大20%の給付を受けることができます(条件有)

大型自動車、大型二種、フォークリフト、牽引自動車、大型特殊等 **新設** ドローン講習



教習科目

大型二種・中型二種・普通二種 大型一種・中型一種・準中型車 大型特殊・牽引・大型二輪 普通二輪・普通車・原付・高齢者講習

- 入校日は毎週水・土・日曜日
- 矢野・西条・黒瀬・熊野・安芸津・呉・安浦・阿戸方面等8路線を網羅 無料スクールバス運行
- 日曜・祝日も営業
- 教習料金分割制度(36回まで)

テクノ自動車学校

フリーダイヤル

0120-391859

IPPATTSU GOUKAKU

広島県安芸郡熊野町5640-1 TEL (082) 854-4000 (代)

URL http://tekuno.info E-mail : home@tekuno.info

今年度の成績を自信に、更なる飛躍を目指し来年度以降も活動してまいりますので、応援をよろしくお願いいたします。

頑張っている卒業生



日本勢史上2人目のアジアアマV 金谷拓実「松山英樹選手を目指す」

金谷 拓実 (H28年卒)

私は2018年10月4日、7日に開催されたアジアパシフィックアマチュアゴルフ選手権大会で優勝し、2019年のマスターズトーナメント、全英オープンへ出場します。子供の頃からの夢であったマスターズでプレーできる事は大変嬉しいです。大会中は上手くないかな、ときもありましたが、最後まで諦めない気持ちでプレーし、最

終日に逆転して優勝できました。ここまで支えてくれた両親

そしてもっと応援してください。方々のおかげで最後まで諦めずにプレーすることができたのだと思います。いつも応援してくださる方々への感謝の気持ちを胸にマスターズで自分らしくプレーしていきます。今後ともご声援宜しくお願いいたします。



アジア競技大会 ボウリング 女子マスターズ戦 金メダル獲得

石本 美来 (H26年卒)

この度、第18回ジャカルタ・パレンバンにて開催されたアジア競技大会、女子マスターズ戦にて金メダルを獲得することができました。

ボウリングを始めたきっかけは祖父に連れられて、最初の目標は「おじいちゃんに勝ちたい」というものでした。そこからボウリングの楽しさに触れ、高校時代は母校である広島国際学院高校でもとても理解がある環境の中で競技を続けることができました。次の進路では自分のやりたいこととは何か?と考えた時、4年間ボウリングに没頭したいと決意し、ボウリング部のある岡山商科大学に進学しまし

た。

アジア大会金メダル獲得の要因として、メカテクターに変更したということが挙げられます。メカテクターとは回転や球威を上げることのできる補助器具です。アメリカで世界ユース選手権の一週間後にアジア大会という連続だったのですが、その世界ユース選手権で自分のボウリングの限界を感じ、何かを変えなければ次のアジア大会もメダルを獲得することは不可能と思いつき、試合期間中ではありましたがメカテクターに変更しました。約一週間猛練習をした結果、試合で使い物になるぐらいに仕上げることができました。メリットもありますが、手首への負担が多く、腱鞘炎になってしまったこと、急にメカテクターに変更して大切な試合の使い物になるのかという不安もとてもありました。4年間の集大成、やらずして悔いを残して終わるのは嫌だと思い、このアジア大会を一番楽しむ!ということを目指して挑みました。このことがアジア大会金メダルの一番の勝因と考えます。また競技人生を振り返って、周りの環境にとっても恵まれていると思います。高校時代も岡山商科大学に進学してからも一番の親友や、とてもいい同期、周りの応援にも恵まれ、支えてくれる人がいなければここまで頑張ることができませんでした。これからも応援してくれる人への感謝を忘れず、次のステップである世界選手権金メダルを目標に、自分らしく頑張りたいと思います。



熊野支部

H30.11.19(月) おか半



電消会

H30.3.9(金) 国際ホテル

◆支部だより◆
職域・OB会・支部総会が開催されました。



安佐支部

H30.12.16(日)「いっちょう」MEGA中筋店

海田支部
平成29年度海田支部総会にて前百本支部長より引き継ぐことになりました「森川貴生」と申します。西本五郎名誉学院長と同じ自治会に在住していることで「是非海田に支部を」との依頼があり携わってきました。私自身昭和39年度卒ですが、海田町に同級生が1人も居ません。いや居ることすら知らないのが現状です。支部長就任に当たり当面は何とか支部同窓会員を増やすため色々やることが1番の使命だと痛感しているところです。これからも海田支部を宜しく願います。



森川 貴生



陸上競技部OB会

H30.5.20(日) ホテルセンチュリー21広島

地球環境と技術の高みをめざす (測量・建設コンサルタント)
中国工務株式会社
〒731-0101
広島市安佐南区八木 8 丁目 21-28
(TEL)082-873-2069
(FAX)082-873-2079
http://ckc.rgn.jp

中国電力(株)認定工事店 電気工事設計施工
広島県知事許可(般-27)第25547号
有限会社 郡 電工
熊野町萩原7-13-18 ☎854-2884
FAX 854-6700

寿心 秀
寿心・一品料理・昼定食
仕出し・会席料理
☎082-885-1495

